北海道新聞（夕刊）　1942年10月29日第3種郵便物認可
©北海道新聞社 2017
第26755号（日

空手「美しく」女性注目

東京五輪 正式種目採用

極真会館北海道本部の道場で、稽古に汗を流す女性たち（中本翔撮影）

空手が女性の間で静かなブームとなっている。これまでも女性の武道ブームはあり、漫画「YAWARA！」が火をつけた1980～90年代の柔道ブームでは「強さ」に憧れて道場に通い始める人が目立った。近年は空手に「美しさ」「かっこよさ」を求める傾向にあるようだ。東京五輪で空手が正式種目に採用されて注目される中、女性が「男の世界」に新風を吹き込んでいる。（報道センター　田口谷優子）

東京五輪出場を目指して鍛練する岩本衣美里さん

「せいっ、せいっ」。実戦空手で知られる極真会館北海道本部の道場（札幌市北区北21西3）に勇ましいかけ声が響く。回し蹴りや正拳突きの練習に励むのは、10代～60代までの女性たちだ。小学1年から通っている札幌東豊高2年の柴田未悠さん（16）は「以前は、空手は『怖い』というイメージだったけれど、五輪種目になってから『すごいね』と言われるようになった」と話す。

◇

全日本空手道連盟（東京）によると、全国高体連空手道部の競技人口は、記録が残る1978年で9998人。このうち女性は1割に満たない816人だった。2016年は9588人中、4割の3907人を女性が占めた。

同連盟の競技人口も00年度の約4万2100人から12年度は約8万1千人とほぼ倍増。13年度以降も8万人台で推移しており、15年度は約8万2400人だった。道内の愛好者（15年）は4566人で、うち約4割が女性だ。同連盟の日下修次事務局長は「近年、女性の愛好者が増えている」と実感している。

空手専門雑誌の発行会社によると、02年に創刊した当時の発行部数は、月1万部だったが現在は月3万3千部に増えたという。井出将周代表は「現代、女性ファンは4割くらい。女性に愛されないと売れない」と明かす。

空手の試合は、攻撃への防御と反撃を単独で演武する「形」と、2人で相対して技を繰り出す「組手」の2部門に大別される。

女性の空手ブームについて、極真会館北海道本部で師範代を務める渡辺一己さん（64）は「護身術が身につき、ダイエットにもなることがわかってきたのではないか」と分析する。空手歴15年以上の坂田誠（64）は「日々の生活に気をつけるようになり、元気になった」。

キノコ生産販売大手ホクト（長野市）は、15年のCMで、空手の元王の宇佐美里香さんを起用した。「弊社の『進化する』姿勢と、キノコの力を高め美容によい表現してくれる人材」と起用理由を語る。話題になり、空手を星学園女子中学高校2年の関口那璃さん（16）は「かっこいいイメージをもってもらえるようになった」という。

16年にオランダで開催された世界大会の「形」に出場し、強化選手として五輪を目指す岩本衣美里さん（28＝札幌・クリーンポレーション）は力を入れる中にもしなやかさをもたいと指先、足先に神経を配って演武するよう心がけている。「空手で鍛えられる。表情や見せ方を考えるようになり、集中力と美意識が高まります」と空手の魅力を語る。

道内愛好者増「しなやかに」

北海道新聞
夕
201
5月
土
発行
北海道新
〒060-8711
札幌市中央区
電話 011
dd.hok
読者センター
011-21
（日曜・祝日
ご購読申し込み
0120-
キャッチ
catch!
「安心・快適
MMSが、
エムエムエス
マンションマネージ
札幌市中央区南
TEL:011-2
お気軽にご
http://www.